【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
～夢の実現～〈重点目標〉互いに励まし合い、目標に向かってチャレンジする生徒
原町三中だより
平成２９年１月１３日（金）第１７号
発行責任者：校長　熊澤　正人
℡　２２－３８０２

一年間の成長を実感し、自信をもって次年度につなげる三学期

第三学期始業式式辞より

明けましておめでとうございます。

平成２９年、西暦２０１７年がスタートしました。三学期は一年の成長を実感する学期だといわれます。生徒一人一人が成長を実感し、自信を持って次年度につなげる三学期としていけるよう本校職員一同全力で取り組んで参ります。以下始業式での式辞の内容を紹介します。

一人一人成長を実感していく

三年生はいよいよ進路の実現と卒業が迫ってきます。これからの長い人生を生き抜く覚悟と力を実感してください。

二年生は４月になれば文字通り三中の中心、「顔」です。勉強でも部活動でも三年生の活躍が三中の評判となります。三中のよき伝統を引き継ぐ覚悟と力を実感してください。また、修学旅行の準備も本格的に始まりますね。

一年生は間もなく後輩が入ってきて上級生になります。１月２１日には６年生のための新入生説明会が開かれます。新入生を教え導き、三中を支える覚悟と力を実感してください。

新年度に自信をもって歩み出す

今私が言ったことを実現するために、皆さん一人一人が何をすればよいか、よく考えることが大切です。先生方も皆さん一人一人に寄り添い励ましてくれるはずです。新しい年度に自信を持って歩み出せるよう三学期が充実することを期待しています。

三学期は成長を実感する学期だといいました。しかし、成長だけを実感できる人はあまりいません。ほとんどの場合、後悔や反省やだめな自分を感じて落ち込むことが多くあります。大人もそうです。

大事なのは、だめな自分をしっかりと受け止めつつ、謙虚に毎日のやるべきことを淡々と続けることです。

「生きる力」をつけること

さて、終業式の日に冬休みにやって欲しい三つのことを話しました。

一つ目は、家の手伝いとしてこれをやるというのを決めて取り組むということ。

二つ目は、本を読むということ。

この二つは、皆さんが生きていく上で欠かせない大事なことだと考えています。多くの人がすでに自覚して取り組んでくれていることでしょう。「自分はまだやってないな」と思う人は今日からぜひやってください。必ず生きる力となります。

目標をもって力強く歩む

三つ目は、新しい年にふさわしい自分の目標をもつということです。

これから各学級で目標などを聞かれるかもしれません。改めて自分の一年の目標を確認し、力強く歩む年にしていきましょう。

三学期が終わるときに、三中生全員が一年間の成長を実感し、自信に溢れた顔でいてくれることを願い始業式の式辞とします。

【三学期始業式の一コマ】



第２回廃品回収
１月１４日（土）
午前９時～
お世話になります。